岩手県立盛岡農業高等学校

令和7年度 年間指導計画

整理番号 113

A科:動物科学科　B科:植物科学科　C科:食品科学科　D科:人間科学科　E科:環境科学科

教　科	農業	科　目	森林経営	単位数	2	学年・学科	3学年・E科
教科書	文部科学省著作教科書「森林経営」	副教材					

学習目標	○森林経営における測定、計画と管理に必要な知識と技術を習得し、森林の機能と評価の意義を理解させるとともに、森林を持続的に経営する能力と態度を身につけます。
学習方法	○森林経営の現状や今日的な課題や森林の機能などについて関心を持たせる学習をします。 ○森林を総合的に利用することは、経営の安定化を図る上でも大切であり、地球環境問題の面からも生物多様性の確保と水や炭素などの物質循環システムを維持する持続可能な森林経営が重要であることを学習をします。

学習評価		評価の観点	評価の観点の趣旨
	a	知識・技能 （専門教科は知識・技術）	森林経営に関する基礎的･基本的な知識を身につけ、森林経営の意義や役割、今日的な課題を理解しているか。
	b	思考・判断・表現	森林経営に関する諸問題の解決を目指して、自ら思考を深め、基礎的･基本的な知識と技術を活用して具体的な内容を判断し創意工夫ができるか。
	c	主体的に学習に取り組む態度	森林経営における測定、計画と管理について関心をもち、基本的な知識･技能を学習や実習に意欲的に活用しようとしているか。

		重み付け	考査	考査外
		100%	70%	30%
前期中間	知識・技能(技術)	40%	30%	10%
	思考・判断・表現	30%	20%	10%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	20%	10%
		100%	70%	30%
前期末	知識・技能(技術)	40%	30%	10%
	思考・判断・表現	30%	20%	10%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	20%	10%
		100%	70%	30%
後期中間	知識・技能(技術)	40%	30%	10%
	思考・判断・表現	30%	20%	10%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	20%	10%
		100%	70%	30%
後期末	知識・技能(技術)	40%	30%	10%
	思考・判断・表現	30%	20%	10%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	20%	10%

学期	単元名 （題材）	学習内容 （小単元）	評価の観点 a	評価の観点 b	評価の観点 c	単元の評価規準	評価方法
前期中間	第6章　山地と農山村の保全 第2節　治山事業	①治山工事について学びます。 ②山腹工事について学びます。 ③地すべり防止工事について学びます。	○	○	○	a:山地と農山村の保全について理解するとともに、関連する技術を身につけることができる。 b:山地と農山村の保全に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決することができる。 c:山地と農山村の保全について自ら学び、その保全について主体的かつ協働的に取り組むことができる。	・考査結果 ・授業ノート ・授業態度 ・小テスト ・レポート提出
	第3節　日本の農山村	①農山村の特徴や役割について学びます。 ②農山村の現状や課題について学びます。 ③農山村振興のための施策や取り組みについて学びます。	○	○	○		
前期末	第3章　森林経営の目標と組織 第1節　森林経営とは何か	①森林経営の内容について学びます。 ②持続可能な森林経営について学びます。	○	○	○	a:森林経営の目標と組織について理解するとともに、関連する技術を身につけることができる。 b:森林経営の目標と組織に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決することができる。 c:森林経営の目標と組織について持続可能な森林経営の考え方を基礎に具体的な森林を対象として自ら学び、その保全について主体的かつ協働的に取り組むことができる。	・考査結果 ・授業ノート ・授業態度 ・小テスト ・レポート提出
	第2節　森林経営の組織	①森林経営の管理組織について学びます。 ②森林・林業に関わる仕事について学びます。					
後期中間	第3章　森林経営の目標と組織 第3節　森林経営の計画	①森林計画制度について学びます。 ②森林経営計画の調査と作成について学びます。 ③森林GISについて学びます。 ④様々な森林経営・管理について学びます。	○	○	○	a:森林経営の目標と組織について理解するとともに、関連する技術を身につけることができる。 b:森林経営の目標と組織に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決することができる。 c:森林経営の目標と組織について持続可能な森林経営の考え方を基礎に具体的な森林を対象として自ら学び、その保全について主体的かつ協働的に取り組む事ができる。	・考査結果 ・授業ノート ・授業態度 ・小テスト ・レポート提出
	第4章　森林の測定と評価 第1節　森林の測定	①樹木の測定について学びます。 ②林分の測定について学びます。 ③成長量の調査について学びます。 ④森林の測定と管理について学びます。	○	○	○		
後期末	第4章　森林の測定と評価 第2節リモートセンシングの評価	①空中写真による森林調査について学びます。 ②衛星リモートセンシングによる森林調査について学びます。	○	○	○	a:森林の測定と評価について理解するとともに、関連する技術を身につけることができる。 b:森林の測定と評価に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決することができる。 c:森林の測定と評価について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むことができる。	・考査結果 ・授業ノート ・授業態度 ・小テスト ・レポート提出
	第3節　森林の評価	①森林の機能と評価の特徴について学びます。 ②林産物生産機能の評価について学びます。 ③森林の公益的機能の評価について学びます。 ④森林の多面的な機能と総合的な評価について学びます。	○	○	○		